

## 第十二篇

原文部分：

### 駅で暴力の狼藉者

ユーモア話をひとつ。電車が毎日のように遅れるので、腹を立てた乗客が駅員さんにくっつくかかった。「いつも遅れるのだったら時刻表なんか出しておくな」。すると駅員、「時刻表がないと電車が遅れたかどうか分からないでしょう」。

織田正吉さんの『笑いのところユーモアのセンス』（岩波書店）にあった。道理に合わないことで相手をやりこめる詭弁型のジョークだそう。昔なら笑っておしまいが、今は笑った後で心配になる。駅員さん、殴られなかったらどうか。

駅員や乗務員への暴力が止まらない。去年の今ごろも同じ事を書いたが、減るところか増えた。全国の25鉄道会社で昨年度に計869件は過去最悪だ。むろん笑話のようにやりこめたわけではない。強く出られないのを承知の卑劣な暴力である。

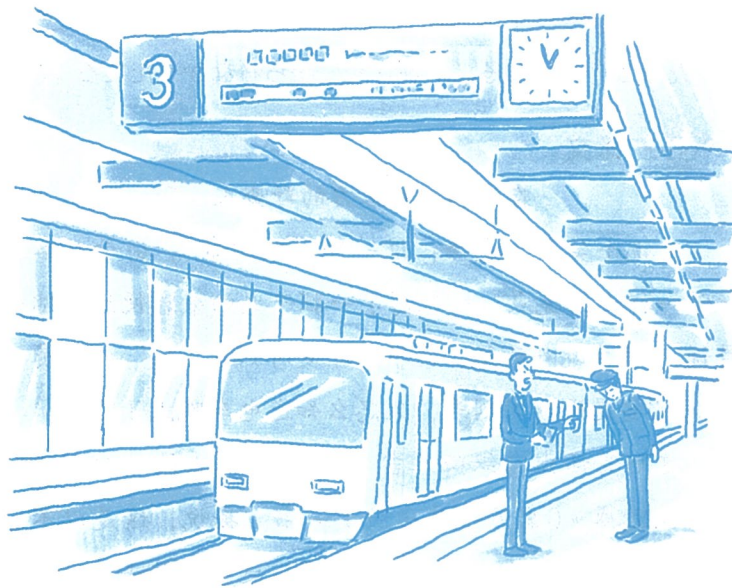
よく知られたハインリッヒの法則は、一つの重大事故の背後には29の軽微な事故があり、300の異常があると説く。それに倣えば、一つの暴力沙汰の背後には膨大な暴言や嫌がらせ

があろう。駅員さんたちは日々、心をこづき回されているのではないか。

人が暮らすうえで、法律より広くモラルの守備範囲がある。法律が城の内堀なら、モラルは外堀だろう。外堀破りの不心得者が多くなれば、内堀を越える狼藉者も増えよう。乗降の人波が駅員さんの目に「怖い地雷原」と映るようでは、日本は悲しい。

弱い立場をはげ口にモンスターとやらが横行する「いちゃもん化社会」の一断面でもあろう。いらつく世の中の頭を冷やす、大きな水枕はどこかにないか。

2010年7月17日



## 学习部分：



## 駅で暴力の狼藉者

ユーモア話をひとつ。電車が毎日のように遅れるので、腹を立てた乗客が駅員さんにくっついてかかった①。「いつも遅れるのだったら時刻表なんか出しておくな」。すると駅員、「時刻表がないと電車が遅れたかどうか分からないでしょう」。

織田正吉さんの『笑いのところユーモアのセンス』（岩波書店）にあった。道理に合わないことで相手をやりこめる詭弁型のジョークだそうだ。昔なら笑っておしまいが、今は笑った後で心配になる。駅員さん、殴られなかっただろうか。



## 译文

## 在车站动用暴力的野蛮人

先说个笑话（直译：说一件幽默的事）。由于电车像往常一样天天晚点，一位窝了一肚子火的乘客便斥责站务员说：“总是晚点的话，就不要印发时刻表了！”站务员回答说：“要是没有时刻表，又怎么知道电车晚点了呢？”

这则笑话出自织田正吉（1931-）先生的《心中的笑声与幽默感》（岩波书店出版）一书。据说，这是以不讲道理的方式驳倒对方的诡辩型玩笑。这要在过去，可以一笑了之，但现在笑过之后却不免担心：站务员，您没挨打吧？

- ① **注解**「毎日のように」指现在的情况像每天那样（晚点）。  
「電車」在这里直译为“电车”。其实，日本的「電車」相当于中国的火车、电力机车或城际列车等。而中国的“电车”一般指城市中带两条大“辫子”（以电驱动）的公交车，也叫“无轨电车”。



### 生词&例句

**【狼藉】**<sup>ろうげき</sup> (1) 狼藉；乱七八糟。(2) 粗暴；粗野；野蛮。

<例句> ●杯盤狼藉。⇒ 杯盘狼藉。

●狼藉を働く。⇒ 行为粗暴。

**【腹を立てる】**<sup>はら た</sup> (他动词形式) 生气；发怒。 **注意** **【腹が立つ】**<sup>はら た</sup> (生气；发怒) 为自动词形式。

<例句> ●いやがらせに腹を立てる。⇒ 对骚扰（刁难）感到生气。

**【くっかかる】**<sup>く</sup> **【食って掛かる】**<sup>か</sup> 顶撞；极力争辩；极力反驳。

<例句> ●親にくっかかる。⇒ 顶撞父母。

●彼は怒って僕に食って掛かった。⇒ 他怒不可遏地冲着我来了。

**【センス】** sense。感觉；品位；审美能力。

<例句> ●ユーモアのセンス。⇒ 幽默感。

●彼はなかなかいいセンスをしている。⇒ 他的审美能力很好。

●次男はちょっと絵のセンスがある。⇒ 老二有点儿画画儿的天赋。

【やりこめる】【遣り込める】<sup>やりこめる</sup> 驳倒；问住。

<例句> ● だれも彼女をやりこめることができない。⇒ 谁也  
不能驳倒她。

● 説教しようとして、かえって息子にやりこめられ  
た。⇒ 本想教训儿子一顿，结果反被他驳得无言以  
对。

【ジョーク】joke。笑话；玩笑话。

<例句> ● つまらないジョークを飛ばす。⇒ 说些无聊的笑话。

【おしまい】【御仕舞い】【御終い】<sup>おしま</sup> 完了；结束。

<例句> ● きょうはこれでおしまいにします。⇒ 今天到此结  
束（为止）。

● あすで今年もおしまいです。⇒ 到明天，今年就完  
（结束）了。

第 2 节

駅員や乗務員への暴力が止まらない。去年の今ごろも同  
じ事を書いたが②、減るところか増えた。全国の25鉄道会社  
で昨年度に計869件は過去最悪だ。むろん笑話のようにや  
りこめたわけではない。強く出られないのを承知の卑劣な暴  
力である。

よく知られたハインリッヒの法則は③、一つの重大事故の  
背後には29の軽微な事故があり、300の異常があると説く。

それに倣<sup>なら</sup>えば、一つの暴力沙汰<sup>ひと ぼうりよくざた</sup>の背後<sup>はいご</sup>には膨大な暴言<sup>ぼうだい ぼうげん</sup>や嫌がらせ<sup>いやがらせ</sup>があろう。駅員<sup>えきいん</sup>さんたちは日々<sup>ひび</sup>、心をこづき回<sup>まわ</sup>されているのではないか。

### 译文

对站务员和乘务员施暴的事件不断发生。我在去年的这个时候曾（在本栏目上）写过同样的内容，但此类事件还是有增无减。全国25家铁路公司对去年度进行的统计表明，（全年）一共发生了869起，为最严重的一年。当然，这些并不是像开玩笑那样只是噎噎人而已，而是明知对方不会顶撞而施行卑劣的暴力。

著名的海因里希法则指出（直译：说明）：一次重大事故的背后伴随着29次轻微事故和300次异常情况。照此说法，一次暴力事件的背后会伴随着许多粗言恶语和寻衅滋事的行为吧（直译：故意使人不痛快或讨厌的行为）。这么说来，站务员们岂不是天天遭受着心灵的折磨吗？

② **注解** 这句的主语是“我”，也就是本文的作者。

③ **注解** 「ハインリッヒの法則」：アメリカの技師ハインリッヒ（H. W. Heinrich）が労働災害の事例の統計を分析した結果、発表した法則「1件の重大災害の裏には、29件のかすり傷程度の軽災害があり、その裏にはケガはないがひやっとした300件の体験がある。」というもの。『マーケティング用語集』



生词&例句

**【どころか】**（接续助词）岂止……；哪里谈得上……；哪里是……。

<例句> ●儲かるどころか損ばかりしている。⇒ 哪里谈得上赚钱，净赔钱啦。

●フランス語どころか英語も知らない。⇒ 别说法语，连英语都不懂。

●独身どころか、結婚していて子どもが3人もいる。  
⇒ 哪里是独身，已经结了婚，孩子都有三个了。

**【むろん】**<sup>むろん</sup>**【無論】** 不用说；当然。

<例句> ●むろん彼も来ます。⇒ 他当然要来。

●卒業式にはむろん私も出ます。⇒ 毕业典礼我当然要参加。

**【と説く】** 说明。

<例句> ●理由を説く。⇒ 说明理由。

●物の道理を説く。⇒ 说明事物的道理。

**【なら倣う】**<sup>なら</sup> 模仿；仿效；仿照。

<例句> ●彼にならってぼくも日記をつけ始めた。⇒ 我也学他开始写日记了。

●親がやることを子どもも倣う。⇒ 父母做的事，孩子也跟着做（模仿）。

**【さ汰】**<sup>さた</sup> 事情；事件；案件。 **【注意】** 此词有多个义项，这里仅列了其中的一个。



<例句> ● ついに離婚沙汰になった。⇒ 终于闹到了离婚的地步。

● 論がエスカレートして暴力沙汰になった。⇒ 架吵得越来越凶，最后打了起来。

【こづき回す】<sup>まわ</sup>【小突き回す】<sup>こづきまわ</sup> (1) 推推搡搡；连推带搡。(2) 欺负；折磨；折腾。

<例句> ● 彼はこっぴどくこづき回された。⇒ 他让人连推带搡整得够戗。

● 数人に囲まれてこづき回された。⇒ 被几个人围起来折腾了一顿。

### 第 3 节

人が暮らすうえで、法律より広くモラルの守備範囲がある。  
 法律が城の内堀なら、モラルは外堀だろう。外堀破りの不心得者が多くなれば、内堀を越える狼藉者も増えよう。乗降の人波が駅員さんの目に「怖い地震原」と映るようでは、日本は悲しい。

弱い立場をはげ口にモンスターとやらが横行する「いちやもん化社会」の一断面でもあろう④。いらつく世の中の頭を冷やす、大きな水枕はどこかにないか。





### 译文

人们在生活上，有比法律更为广泛、需要遵守的道德范畴。如果说法律是城中的内侧护城河的话，那么道德便是它的外侧护城河。破坏外侧护城河的品行不端者越多，那穿越内侧护城河的野蛮之徒便会增加。如果在站务员的眼中上下车的人流成了“可怕的地雷阵”的话，那日本将是可悲的。

这也许是“找碴式社会”的一个阴暗面，也就是将弱势群体作为出气筒的怪物们在横行霸道。不知在何处，有没有一种可以让人世间焦躁不安的大脑冷静下来的大冷水枕呢？

④ **注解** 这句比较复杂，不好懂。「一断面」在这里是指一个阴暗面，即有些人在社会上无事生非、没事找事、发泄私愤等。如果把「一断面」理解对了，整个句子就好懂了。



### 生词&例句

【モラル】moral。道德；伦理。

<例句> ● その政治家はモラルに欠ける。⇒ 那位政客缺乏伦理道德。

うちほり  
【内堀】城内的护城河。

そとほり  
【外堀】外层护城河。

ふごころえ  
【不心得】冒失；莽撞；轻率；不检点。



<例句> ●不心得な言動をたしなめる。⇒ 责备（某人的）言行不检点。提醒（某人）言行冒失。

●不心得者。⇒ 不检点的人。草率的人。冒失鬼。

じょうこう  
【乗降】上下（车、船等）。

<例句> ●乗降客。⇒ 上下车的乘客。

●乗降口。⇒ 车门。

ひとなみ  
【人波】人流；人潮。

<例句> ●初もうでの人波。⇒ 新年首次参拜神社的人潮。

●人波にもまれる。⇒ 被人群挤来挤去。

じらいげん  
【地雷原】地雷区；埋有地雷的危险地带。

ぐち 【はけ口】 は ぐち 【捌け口】（1）排水口；泄水口。（2）散发；出路；发泄。

<例句> ●はけ口が詰まっている。⇒ 排水口堵塞了。

●不満のはけ口がない。⇒ 牢骚无处发泄。

【モンスター】monster。怪物；怪兽；巨兽。

【やら】（副助词）表示不肯定的意思。有时伴随疑问词或以「とやら」的形式使用。

<例句> ●何やら降ってきた。⇒ 好像飘下来什么东西了。

●同僚とやらから電話があった。⇒ 好像是同事来过电话。

●山田とやらいう人が訪ねてきたよ。⇒ 有个叫什么山田的人来找过你。

【いちゃもん】找碴儿；讹赖。

<例句> ●いちゃもんをつける。⇒ 鸡蛋里挑骨头。没事找事。无事生非。

<sup>だんめん</sup>  
【断面】 断面；截面；剖面。

<例句> ● 幹の断面。⇒ 树干的断面。

● 現代社会の一断面。⇒ 现代社会的一个缩影。

【いらつく】<sup>いら</sup>【苛つく】 (=いらいらする) 焦虑；焦躁。

<例句> ● 気分がいらつく。⇒ 心情焦躁。

<sup>みずまくら</sup>  
【水枕】 冷水枕；冷水垫。

<例句> ● 風邪で水枕を使う。⇒ 因感冒使用冷水枕。

日语难读词之角

● 盗人 (ぬすつと)：盗贼；小偷。

盗人を捕まえる。⇒ 捉贼。

注：「盗人」(ぬすつと)是「盗人」(ぬすびと)的音变形式。此外，「盗人」还读「ぬすと」「とうじん」等，意思一样。

● 喪主 (もしゅ)：丧主。

物故者の配偶者か子(中でも長男)が喪主を務めることが多い。⇒ 多为逝者的配偶或子女(一般是长子)做丧主。

● 地主 (じぬし)：地主。

彼はこのあたりでは有名な大地主だ。⇒ 他是这一带有名的大地主。